一般演題用動画作成マニュアル

第29回

視覚障害リハビリテーション 研究発表大会 in 岡山



本会ではご講演内容に発表音声を埋め込んだMP4ファイルを作成してご提出いただきます。 再生されるスライドショーの中にナレーション(ご発表音声)が記録された動画ファイルです。 ここではその作成方法をご案内いたします。



音声入力ができる環境

PCの内蔵マイクを使用すると設定が簡単ですが、ノイズの影響が大きくなりますので、ヘッド セットなど、外付けマイクの使用を推奨します。※録音の際は極力雑音が入らないようお願いします。



特定のバージョンのPowerPointを搭載していること

OWindows Power Point 2010 · 2013 · 2016 · 2019

OMac Power Point for Mac 2019 · Office 365

■ 注意事項

ご登録できるファイル形式	MP4形式	
動画の長さ	ー般演題8分程度(1演題につき1GBまで)	
ファイル名	指定はありません。	
画面サイズ	「16:9(ワイド)」「4:3(標準)」のいずれでも可。	

Power Point (2016) の場合 【windows10】



マイクからの音声入力の確認方法

← 設定	- 🗆 X	
ふ ホーム	サウンド	
設定の検索・ク	入力	
э л г L	入力デバイスを選択してください	のユカデバイフが登録
□ ディスプレイ	マイク (USB Audio Device) 〜	されていることを確認
4)) サウンド	アプリによっては、ここで選択したものとは異なるサウンド デバイスを使用するよう に設定されている場合があります。サウンドの詳細オプションでアプリの音量とデ バイスをカスタマイズします。	
□ 通知とアクション	デバイスのプロパティ	
	マイクのテスト ロ	③テストを行い、
①サウンドを選択		反応するか唯認
ー パッテリー ・	サウンドデバイスを管理する	
□ 記憶域	サウンドの詳細オプション	
□ タブレット モード	→→ アプリの音量とデバイスの設定	
目1 マルチタスク	ーマシ アブリの音量と、アプリで使用するスピーカーやデバイスをカスタマイズします。	

■ 発表スライドへのナレーション(音声)埋め込み方法

音声埋め込みの開始1



発表スライドへのナレーション(音声)埋め込み方法

音声埋め込みの開始2



発表スライドへのナレーション(音声)埋め込み方法

音声埋め込み画面でのメニュー説明



発表スライドへのナレーション(音声)埋め込み方法

音声埋め込み画面でのメニュー説明 (画面上部)



発表スライドへのナレーション(音声)埋め込み方法

音声埋め込み画面でのメニュー説明 (画面下部)





録音後にスライドを確認する場合[最初から]を選択



選択で途中から確認可能

- ファイルの保存方法(mp4)





保存完了後、mp4ファイル(保存名.mp4)を開きスライドショーで音声やスライドのタ イミングなど問題がないか確認

完了





保存完了後、再度ファイルを開き音声やスライドのタイミングなど問題がないか確認

完了

Power Point for Mac 2019の場合 【Mac】

①デスクトップ画面の左上部の Appleメニューをクリック



②メニュー項目の中のシステム環境設定をクリック





発表スライドへのナレーション(音声)埋め込み方法

音声埋め込みの開始1



発表スライドへのナレーション(音声)埋め込み方法

音声埋め込み画面でのメニュー説明



録音の確認方法

最後のスライドまで進むと、各スライドの録音時間が表示されています。 正確に録音されていることを確認してください。







保存完了後、再度ファイルを開き音声やスライドのタイミングなど問題がないか確認

完了

①最上部タブの[ファイル]を選択



②メニューの中から[名前をつけて保存]をクリック



保存完了後、再度ファイルを開きスライドショーで音声やスライドのタイミングなど 問題がないか確認

完了